

第一回

国際温暖化対策研究会

日中韓温暖化対策の現状と展望
カーボンニュートラルの実現に向けて

千葉大学公正社会研究では、2022年8月30日に第1回国際温暖化対策研究会を開催します。

本研究会では、アフターコロナの公正社会の方向性やあるべき姿について、環境分野の視点から国際的な検討を行い、温暖化による気候変動の悪影響を回避するために、国または個人として何ができるかを議論します。第1回目では、日中韓国3カ国を中心に、それぞれの国における温暖化対策の取り組みの具体策、最新状況や課題などについて、国内外におけるこの分野の研究より情報共有し、意見交流を行います。

参加費無料ですので、多くの方々が参加して下さることを願っております。

2022

8/30 研究会（オンライン 日本語のみ）

開催日時	2022年8月30日（火）
14:00-14:10	開会の言葉：水島治郎(千葉大学教授/研究プロジェクト代表者)
14:10-14:25	朱迅 (江蘇大学准教授) 「グリーン消費の動機分析—電気自動車の購入を事例に」
14:25-14:40	尹相国 (浙江越秀外国语学院国際金融貿易学院・副院长) 「中国のカーボンニュートラルの行動方針による中小企業への影響」
14:40-14:55	韓葵花 (千葉大学大特別研究員) 「韓国における電気自動車の動向と展望」
14:55-15:10	倉阪秀史 (千葉大学大学教授) 「脱炭素社会地域支援ツールについて」
15:10-15:25	石戸光 (千葉大学教授) 「環境サービス貿易の現状と展望」
15:25-15:50	質疑応答
15:50-16:00	閉会の言葉：水島治郎(千葉大学教授/研究プロジェクト代表者)

司会：張曉芳（千葉大学特任研究員）

* ご参加の申込は、本研究プロジェクトHPよりお願いいたします。
HP： <http://www.shd.chiba-u.jp/kousei/index.html>